



のうえん すくすく農園だより

れいわ ねんど ねんど ねんど ねんど ねんど
令和1年度(2019年度) 豊中市立箕輪小学校 藤本・高木 NO. 8

5年生ペットボトルに苗植え



6月14日(金)5時間目に、前回種まきをした稲の苗をペットボトルに植えました。種をまいてから1ヶ月ほど経ち、ずいぶん苗も大きくなりました。その苗を2、3本ずつとり、ペットボトルに土を入れて植えました。これから、ペットボトルの苗は一人ひとりが管理します。お米作りで大切なのは水を絶やさないことです。夏になると暑くなり、水がすぐ蒸発してしまいますので、5年生のみなさんは水の管理をしっかりしてください！そして、田んぼとペットボトルの苗を比べて観察してくださいね。

のうえん ようす 農園の様子



6月12日(水)5時間目に、栽培委員会が草抜きとわら敷き(実の下にわらを敷くこと)をしました。かぼちゃとすいかは黄色い花が咲いたあと、小さな実ができていますが、実は土に直接つくと病気になることもあるのです。これから大きくなってくるので、様子を観察してみてください。



農園では、メロンやレモンもできています。最近、水やりをする時に自分達の学年以外の野菜の観察をしている人もいます。レモンやみかんの木にも、小さな実ができて始めています。休み時間に虫探しをしている人もいますが、農園には虫もたくさんいます。蝶々も飛んでいることも多いので、虫探しをしてみても楽しいかもしれませんね。